

最終年度

風しんの抗体検査を受けましょう



通院・健診の際にも受けられます！

妊婦さんやこれから生まれる子どもたちのためにも、ひとりひとりの行動が大切です。よろしくお願いします。

昭和37年4月2日から

昭和54年4月1日生まれの男性にお知らせ

喜茂別町の対象者のうち約100名が検査をしたところ、3割の方がほとんど抗体がない状況でした。検査により抗体がないことがわかり、希望する方は無料で風しんの予防接種をうけていただくことができます。

風しんは、飛沫などによってうつる感染力の強い感染症です。妊婦に感染すると胎児にも感染し障害を与える危険性の高い病気です。

昭和47年4月2日から
昭和54年4月1日生まれの方
令和元年6月に、クーポン券を
発送しています。

昭和41年4月2日から
昭和47年4月1日生まれの方
令和2年5月中にクーポン券を
発送しました。

昭和37年4月2日から昭和41年4月1日生まれの方
令和3年3月にクーポンを発行しました。

転入された方は、前住所で発行されたクーポン券は使えませんので、喜茂別町で新しく発行いたします。

健康診断や、ご自身の持病等での通院時に事前に申し出をすれば、一緒に採血で検査することができます。

クーポン券は再発行が可能です。

● お問合せ先 ●

元気応援課 健康づくり係 電話：55-5831



～風しんってどんな病気？～

症 状：発熱・発疹・リンパ節腫脹が特徴。

無症状～重篤な合併症まで幅広い。

合併症：血小板減少性紫斑病・急性脳炎・関節炎など。

妊婦感染により児に先天性風しん症候群が出現。

潜伏期間：14～21日間

感染経路：飛まつ感染。

感染力が強い(発症の約1週間前から発疹出現後1週間程度感染力がある)

治療・予防：対症療法のみ。予防にはワクチンが有効。

★先天性風しん症候群とは★

風しんに対して免疫のない女性が、特に妊娠初期にり患した場合に出生児に引き起こされる障害。先天性心疾患、難聴、白内障が三大症状。他、網膜症、発育遅滞等多岐にわたる障害あり。

風しん対策の目標

先天性風疹症候群の出生児をなくすこと。

風しんにり患することによる重篤な合併症を併発する患者をなくすこと。

国民全体の免疫水準を維持するために、多くの人が免疫をしっかりつけることが大切です。

目標は接種率80%以上を維持することとされています。

風しんは、2012年～2013年に大きな流行があり、45人が先天性風疹症候群を発症しており、2018年～2019年にも流行の波があり5人が発症しています。

り患しなければ障害を負うことなく、生まれていたかもしれない子どもがいます。

未来の子どもたちの健康を守るのは、大人である私たち一人ひとりの行動です。

